



ひらま通信 Vol.20

討議資料

発行責任者：ひらま良明後援会
浜松市中区葵東1-13-1 TEL 053-436-4411

後援会会長：袴田 豪
発行：平成 27年 6月 23日

決意を新たに！2期目の議員活動がスタート 平成27年第2回浜松市議会報告

浜松市議会では4月の統一地方選後、初となる議会が開催されました。今議会では議長・副議長のほか、各委員会の委員長・副委員長などの役職や行政委員を決定したほか、学校給食調理業務委託の受託辞退に伴う外注弁当調理業務委託経費の追加や原田橋崩落関連経費として新橋撤去費用や仮設道路の工事費などを追加した平成27年度5月補正予算などが審議されました。



新人2名(女性)を迎えた新生「市民クラブ」

統一地方選後、浜松市議会の議員構成は定数46名中、現職が29名、新人14名、元職3名となりました。女性議員は6名増の9名となり女性議員比率19.6%となりました。新人議員を迎え、決意を新たに率先垂範で活動して参りますので引き続きのご支援を宜しくお願いします。

浜松市議会議員 平間良明

浜松市議会議員(中区)「ひらま良明」の活動をインターネットでご確認ください！

浜松市議会の会派構成について

順	会派名	人数	トピックス
1	自由民主党 浜松	19 (-2)	新人6名・女性2名 議長・副議長独占(19票)
2	創造浜松	9 (-2)	新人3名・女性0名 1名自民党浜松へ移籍
3	市民クラブ	6 (±0)	新人2名・女性2名 組織外2名入会
4	公明党	5 (±0)	新人1名・女性1名 ※共産と同率4位会派
4	日本共産党 浜松市議団	5 (+3)	新人1名・元職2名・女性2名 ※交渉団体資格取得
6	浜松市政 向上委員会	1	元職・女性 ※新会派
6	市民サポート 浜松	1	新人・女性(最年少27歳) ※新会派
	合計	46	7会派・現29名・新14名・ 元3名・女性9名(前回+6) ※単独過半数会派なし

平成27年度平間良明の役職と内容

役職名	内容
市民クラブ 幹事長	会派年間行動計画策定・予算管理・各団対調整・政策提言まとめ・勉強会企画・視察手配など
市民文教 委員会委員	市民部や区役所、教育委員会などを所管 市民生活及び安全、UD、文化芸術・スポーツ振興、教育などについて調査・審議
新病院・新 清掃工場建 設調査特別 委員会委員	予算規模が大きく市政の重要課題である、 新病院(浜松市医療センター改築)の建設及び、 新清掃工場(天竜区)の建設に関する調査研究について議論
養護老人ホ ームとよおか 管理組合議 会議員	高齢者福祉の増進を目的に、周辺市町と共同で 設立した「養護老人ホームとよおか」の 管理組合として運営事業について議論
政務活動研 究会委員	議員の調査研究活動に要する経費である 「政務活動費」の用途について議論

※人数欄()は改選前との差

4つの“活”取り組み状況（子育て支援の充実）

～育児と仕事の両立を支援します～

・認可保育園待機児童の解消に向けて（4月1日現在の認可保育所待機児童数及び定員拡大の推移と計画）

単位(人)	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
待機児童数	115	166	269	315	407	—	—
下段前年比	▲138	+51	+103	+46	+92	—	—
利用児童数	8962	9275	9554	9812	10502	—	—
下段前年比	+280	+313	+279	+258	+690	—	—
定員	8675	8790	8930	9210	11201	12491	13541
下段前年比	+445	+115	+140	+280	+1991	+1290	+1050

平成27年度よりスタートした「子ども・子育て支援新制度」では、様々な子育て支援施策の充実が図られます。中でも待機児童解消に向けて、対象児童拡大や大幅な定員拡大が行われます。しかし、まだまだ市民要望に答え切れない状況です。人口減少に歯止めをかけるためにも大事な取り組みです。

※その他待機児童対策として、幼稚園での一時預かり事業も促します。

・放課後児童会の充実 ※平成27年度より対象を小学6年生まで拡大し、開設時間も18時30分まで延長
平成27年5月1日現在の待機児童数311人(定員5,432人、登録児童数5,133人)

7月の組織改正で観光振興策が強化！

浜松市は本市のPRや地場産業の活性化を強化するため、産業部に「観光・ブランド振興担当部長」を新設するほか、広聴広報課のシティブロモーション業務を観光交流課に移管し「観光・シティブロモーション課」の設置や、映画・ドラマ撮影の誘致強化に向けた「フィルムコミッション推進室」を新たに設置します。また、国土交通省観光庁が2020年迄に訪日外国人旅行者数を2,000万人とする目標をかかげる中、いかに多くの旅行者に本市に滞在してもらうかが重要となります。ライバルとなる自治体間の熾烈な競争に勝つために、本市の豊富で魅力ある地域資源を最大限に活用した産業振興策を今後も提案し、浜松市を活性化します。



浜松市税条例の一部改正について（二輪車の理不尽な軽自動車税増税に反対）

私は昨年5月議会に於いて、軽自動車税の増税を含む浜松市税条例の一部改正に反対討論を行い採決も反対しました。二輪車の増税については国で議論中であり、改正案は時期尚早であると訴えましたが、結果は賛成多数により改正されました。その後、国において軽自動車税(二輪車)の税率引上げ開始時期の1年延長と、軽四輪車等に対するグリーン化特例(軽課)の導入が決定し、今議会にて専決処分による条例改正措置の報告を受け承認しました。

二輪車の軽自動車税増税は1年延長されただけであり、今のままでは来年度より現在保有の二輪車も含めて増税となります。私は増税対象について軽四輪車と同様に二輪車も新車からとすることや、増税となる新車には、これも軽四輪車同様に二輪車にもエコカー減税などの負担軽減措置の実施を求めてきました。

浜松市は国内二輪車産業の発祥の地として二輪車産業に携わる企業や市民が多い街です。また、公共交通機関が充実していない地方では車や二輪車は生活の足であり、その負担増は家計に影響します。国内の二輪車産業を取り巻く環境は厳しい状況ですが、経産省主催で浜松市も参加する「バイク・ラブ・フォーラム」は、二輪車の国内新車販売台数を2020年までに100万台とすることを目標とし、実現に向けロードマップを基に関係団体が推進しています。理不尽な増税はこの実現に水を差すものです。引き続き活動を進めて参ります。

写真でみる「ひらま良明」活動記録（一部抜粋）

4月 統一地方選挙での街頭演説



5月 本田労組レク（ムカデ競争に参加）



6月 連合静岡浜松地協との意見交換会



ネットで情報発信中！是非ご覧ください。

ひらま良明 と検索

- ★ [ブログ](#)
- ★ [フェイスブック](#)
- ★ [ツイッター](#)

政治を身近にします！